# ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版P

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1) （　）が上がらない：お世話になったりして、相手に強く出られないこと

(2) （　）が立たない：相手が強すぎて、とてもかなわないこと

(3) （　）をつぶる：悪いところを見なかったことにして、とがめないこと

(4) （　）にかける：自分のよいところをじまんするようす

(5) （　）を丸くする：とてもおどろくようす

(6) （　）を焼く：どうにもならず、あつかいに困ること

(7) （　）を出す：自分に関係のないことに、横から意見を言うこと

(8) （　）を立てる：その人がはじをかかないように、立ててあげること

(9) （　）をくくる：どうなってもいいと、かくごを決めること

(10) （　）をすます：注意して、よく聞こうとすること

(11) （　）が広い：知り合いが多いこと

(12) （　）をなで下ろす：心配ごとがなくなって、ほっと安心すること

(13) （　）がすべる：言ってはいけないことを、うっかり言ってしまうこと

(14) （　）から火が出る：とてもはずかしい思いをすること

(15) （　）が立つ：おこること

(16) （　）に汗をにぎる：どうなるか気になって、はらはらするようす



# ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版Pの答え

※ ひらがなで書いても正解です。

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1) （頭）が上がらない：お世話になったりして、相手に強く出られないこと

(2) （歯）が立たない：相手が強すぎて、とてもかなわないこと

(3) （目）をつぶる：悪いところを見なかったことにして、とがめないこと

(4) （鼻）にかける：自分のよいところをじまんするようす

(5) （目）を丸くする：とてもおどろくようす

(6) （手）を焼く：どうにもならず、あつかいに困ること

(7) （口）を出す：自分に関係のないことに、横から意見を言うこと

(8) （顔）を立てる：その人がはじをかかないように、立ててあげること

(9) （腹）をくくる：どうなってもいいと、かくごを決めること

(10) （耳）をすます：注意して、よく聞こうとすること

(11) （顔）が広い：知り合いが多いこと

(12) （胸）をなで下ろす：心配ごとがなくなって、ほっと安心すること

(13) （口）がすべる：言ってはいけないことを、うっかり言ってしまうこと

(14) （顔）から火が出る：とてもはずかしい思いをすること

(15) （腹）が立つ：おこること

(16) （手）に汗をにぎる：どうなるか気になって、はらはらするようす